株式会社デサントの実施報告

ドリカムスクールアカデミー

年度		2006	2007	2008	2009	2010
実施校		北陽高校	西淀中学 追手門中学	初芝堺中学 加美南中学	彩都西中学	茨木北中学 予定
		1クラス	1学年/1クラス	1学年	2クラス	
実施部署	企画開発室	○	○	○	○	○
	広報担当		○	○	○	○
	人事課			○	○	○
	デサントアパレル			○		
	営業部				○	○
	SCR室				○	○

理科大好き゛なにわっ子育成事業゛

2009年度実施校

勝山小学校　1クラス　34名

鷺洲小学校　3クラス　88名

小路小学校　2クラス　62名

デサントキッズスポーツ教室

第1回	2005	8月夏教室	日本エアロビックスセンター
第2回	2006	3月冬教室	志賀高原
第3回	2006	8月夏教室	日本エアロビックスセンター
第4回	2007	1月冬教室	アルツ磐梯
第5回	2007	8月夏教室	日本エアロビックスセンター
第6回 ↓ 第12回	2008 ↓ 2010	夏・冬教室	アルツ磐梯

※約20組40名の親子参加

すこやかキッズスポーツ塾

2006年　主催：読売新聞　共催：デサント、明治製菓
　　後援：文部科学省

2007年　主催：デサント後援：文部科学省、読売新聞

2009年　出前教育実施実績
　　大阪市立生野小学校　274名
　　大阪市立淡路小学校　87名
　　大阪市立神路小学校　159名
　　大阪市立玉造小学校　125名
　　大阪市立桜宮小学校　137名

ドリカムスクール事例紹介

課題（テーマ）オリンピックで話題騒然
未来のスポーツウェアを開発しよう

1、ブランドとテーマを決める
2、競技を決める
3、デザインとコンセプトを考える
4、発表（プレゼンテーション）

学んでもらうこと
1、スポーツの意味について
2、企画開発の仕事について
3、ブランドの意味について
4、スポーツウェアの様々な機能について
5、チームワーク（組織の仕事）
6、企画書の作り方（1枚にまとめる）
7、発表（伝わるプレゼンテーションについて）

授業の流れ

ブランドについて

商品開発の裏話

商品に触れる

機能性の
体感

行列のできる相談所

チームでの作業

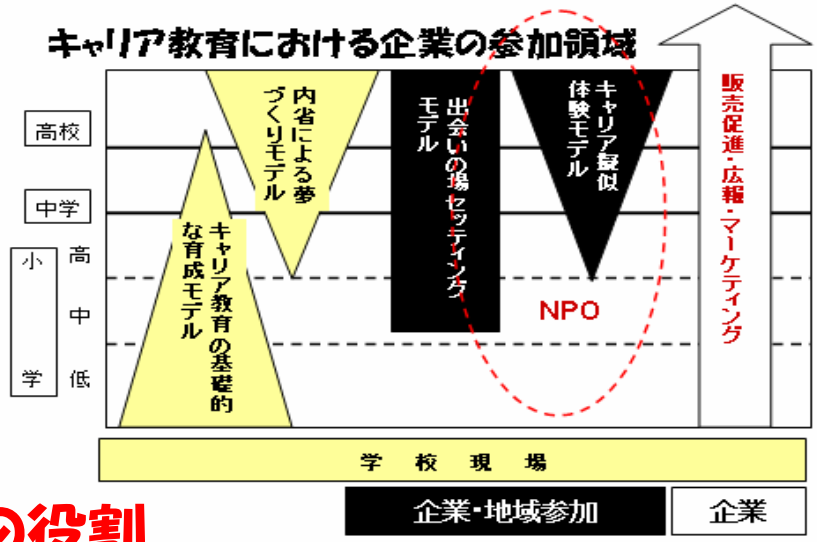
発表

表彰

企業が参加するキャリア教育

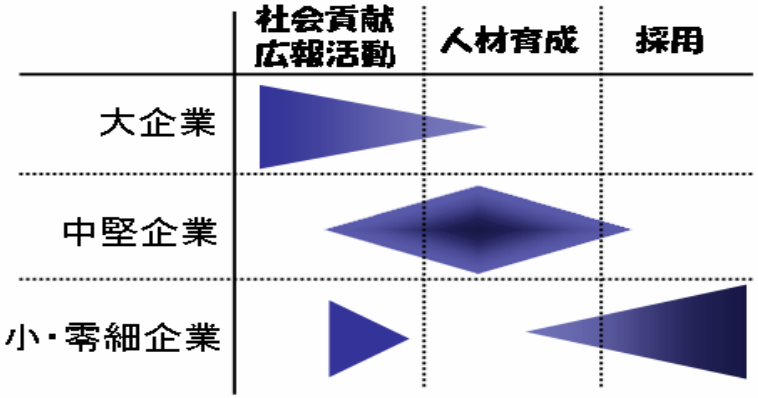
企業がキャリア教育に取り組むには

- キャリア教育のミッションに共感する
- 教育現場のベネフィットを理解する
- 企業にとってのベネフィットをオーソライズする
- 実施者が成果についてコミットメントする



※NPOの役割

企業規模と求める成果



キャリア教育における企業のベネフィット

1、企業の社会的貢献活動としての側面

2、教えることによって気づく＝人材育成教育としての側面（自社の価値、卓越性など）

3、自社（自社製品）を知ってもらうという広報活動としての側面

4、エンドユーザーとのダイレクトコミュニケーションというマーケティング的側面